2026年11月13日

各　位

上 場 会 社 名　　株式会社　瑞光
代　　表　　者　　代表取締役社長　梅林　豊志
（コード：6279　東証プライム市場）
問合せ先責任者　取締役管理部門管掌　奥野　文彦
（TEL.　072-648-2215）

ユハラエンジニアリングサービス株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ユハラエンジニアリングサービス株式会社（以下「ユハラエンジニアリングサービス」といいます。）の株式を取得し、子会社とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、ユハラエンジニアリングサービスの株式取得により、同社の完全子会社であるユハラエンジニアリング株式会社（以下「ユハラエンジニアリング」といいます。）は、当社の孫会社となりますので、あわせてお知らせいたします。

記

１．株式取得の理由

当社グループは、衛生用品製造機械を主力事業として国内外で事業を展開するとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け、既存事業の競争力強化および新たな事業領域の拡大に取り組んでおります。

その一環として、自動包装機械分野における事業領域の拡大および技術ポートフォリオの強化を目的に、M&A、資本業務提携および技術提携等を含む成長投資機会を検討してまいりました。

ユハラエンジニアリングサービス及びユハラエンジニアリングは、自動包装機械を中心とする産業機械の設計・製造に関する技術・ノウハウ、人材および顧客基盤を有し､段ボール包装機、カートニングマシン、特殊搬送装置などの主力製品は、食品・医薬品・日用品など、幅広い業界のお客様にご利用いただいております。

本株式取得により、両社の経営資源を相互に活用し、製品ラインアップの拡充、技術・開発力および生産・調達機能の強化、新たな顧客・市場の開拓等のシナジー創出を図ってまいります。

また、本株式取得後も、中野寛が代表取締役として現経営体制を基本的に維持し、事業運営の継続性を確保しながら段階的に当社グループとの連携を深めてまいります。

2．異動する子会社の概要

（1）	名称	ユハラエンジニアリングサービス株式会社	
（2）	所在地	大阪府茨木市横江1丁目19番7号	
（3）	代表者の役職・氏名	代表取締役　中野　寛	
（4）	事業内容	自動包装機械および自動省力装置の製造資材の購入及び販売	
（5）	資本金	10百万円	
（6）	設立年月日	2004年4月5日	
（7）	大株主及び持株比率	湯原久子50%、中野寛44%　ほか	
（8）	上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	対象会社は当社の関連当事者には該当しません。
（9）	最近の経営成績および財政状態	売上高　約9億円 純資産　約2億円	

3．異動する孫会社の概要

（1）	名称	ユハラエンジニアリング株式会社	
（2）	所在地	大阪府茨木市横江1丁目19番7号	
（3）	代表者の役職・氏名	代表取締役　中野　寛	
（4）	事業内容	自動包装機械および自動省力装置の設計、製作、販売	
（5）	資本金	10百万円	
（6）	設立年月日	1984年1月4日	
（7）	大株主及び持株比率	ユハラエンジニアリングサービス　100%	
（8）	上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	当社と対象会社との間には技術支援等に関する取引があります。
		関連当事者への該当状況	対象会社は当社の関連当事者には該当しません。
（9）	最近の経営成績および財政状態	売上高　約15億円 純資産　約6億円	

4．株式取得の相手先の概要

株式取得の相手先は、ユハラエンジニアリングサービスの個人株主です。当社と当該株主との間に、記載すべき資本関係、人的関係または取引関係はなく、当該株主は当社の関連当事者には該当しません。

５．取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

（１）　異動前の所有株式数	0 株（議決権所有割合：0%）
（２）　取得株式数	3,540 株
（３）　取得価額	時価純資産法に基づき算定した金額
（４）　異動後の所有株式数	3,540 株（議決権所有割合：70%）

６．残存株式の取扱いについて

本株式取得後、ユハラエンジニアリングサービスの中野寛が保有する残存株式 1,500 株（議決権所有割合：30%）について、将来的な株式取得に係るプットオプションおよびコールオプションを設定する予定です。

当社は、ユハラエンジニアリングサービス及びユハラエンジニアリングの現経営体制の継続性を確保しながら段階的に経営統合を進め、将来的な完全子会社化を目指してまいります。なお、残存株式の取得価額については、対象会社の今後の業績等を踏まえて決定する予定です。

７．日程

（１）　取締役会決議日	2026 年 11 月 13 日
（２）　株式譲渡契約締結日	2026 年 11 月 13 日
（３）　株式譲渡実行日	2026 年 11 月 30 日（予定）

８．今後の見通し

本株式取得により、ユハラエンジニアリングサービス及びユハラエンジニアリングは当社の連結会社となる予定です。

本件が当社の連結業績に与える影響については現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

当社は、本株式取得を通じて、自動包装機械分野における事業領域の拡大、技術・開発力の強化および両社の経営資源の相互活用を進め、中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

以　上